

個人情報漏えいに関するお詫びと報告

今般、長崎労災病院において、下記のとおり2件の個人情報漏えい事案が発生しました。患者さま及び関係者の方におかれましては、多大なご迷惑とご心配をおかけする事態になりましたことを心よりお詫び申し上げます。

今回の事態を重く受け止め、再発防止対策に真摯に取り組み、個人情報の保護のさらなる徹底を図ってまいります。

記

【事案1 入院患者さま情報が記載された請求書及び明細書を別の患者さまに渡した】

1 事案の概要

令和7年6月13日、当院会計窓口で、退院患者さまの診療費請求書兼領収書及び診療明細書を他の退院患者さまの診療費請求書兼領収書及び診療明細書に混ざったまま渡してしまいました。即時、患者さまと他の患者さま(ご家族含む)に謝罪させていただきました。

2 漏えいした個人情報

- ①診療費請求書兼領収書に記載しております 患者番号、氏名、性別、入院診療科、保険情報、入院日、退院日
- ②診療明細書に記載しております患者番号、氏名、保険情報、入院期間、入院診療科、診療内容(算定した項目名、点数)

3 発生原因

退院患者さま用に、診療費請求書兼領収書及び診療明細書を準備する際、2名分を一緒に編綴してしまい、その内容及び枚数の確認を怠っていました。

4 再発防止策

患者さま等にお渡する書類等(診療費請求書兼領収書及び診療明細書)につきましては、他のスタッフとのダブルチェックを徹底いたします。

【事案2 電話にて外来患者さまの転院情報を伝えた】

1 事案の概要

令和7年6月25日、遠方に在住している患者さまのご家族から、患者さまご本人と連絡が取れないことから、状況を教えてほしい、と電話で問い合わせがあり、回答してしまいました。

漏えい事案の発覚後、速やかに患者さま及び転院先の医療機関に謝罪させていただきました。

2 漏えいした個人情報

患者さまの転院先

3 発生原因

職員への教育が不十分であったため、患者さまの個人情報について、回答してしまいました。

4 再発防止策

個人情報漏えい当事者も含めた当院職員への研修・教育を徹底していきます。

令和7年8月
長崎労災病院長
酒井 英樹